

樹皮の一部を剥いで、樹液に集まる昆虫をつかまえる！

昆虫採集

主催 長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」（文部科学省教育GP選定プログラム）
AUN長野大学恵みの森再生プロジェクト（旧称：長野大学恵みの森再生プロジェクト）



2008年8月9日(土)の「昆虫採集」

森林生態系を保全・再生しながら、多様な生態系サービス（自然の恵み）の持続的な活用を目指す「AUN長野大学恵みの森」では、樹皮の一部分を環状に剥がして樹木を枯らし（「巻き枯らし」と呼ぶ）、枯れた幹でキノコ栽培を行っています。また、樹皮を剥いだ幹からは樹液が染み出すようになり、クワガタムシやカブトムシなどの甲虫が誘引されます。つまり、昆虫採集が楽しめる森づくりでもあります。今回は、樹皮を剥いだ幹から染み出す樹液に集まって来る昆虫を採集します。つきましては、皆様には是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

日時：平成21年8月9日（日） 7:00～10:00

雨でも行います（早めに切り上げます）。 プログラムは裏をご覧ください。

場所：AUN長野大学恵みの森（旧称：恵みの森）

集合：1号館-101教室（受付6:30開始） 持参品：あれば虫網と虫カゴ

服装：長袖・長ズボン・運動靴・（雨具） < 汚れてもいい服装で来てください >

参加料金：無料（大学でレクリエーション保険に加入します）

問い合わせ先：地域連携センター「昆虫採集」担当（電話：0268-39-0007）



申し込み（締め切り：8月3日（月）必着）

（申し込み用紙の内容を、お送りください）

1. 郵送：〒386-1298 上田市下之郷658-1

長野大学 地域連携センター「昆虫採集」担当

2. ファックス：0268-39-0006

3. 電子メール：renkei@nagano.ac.jp



「昆虫採集」申し込み用紙

ふりがな

ふりがな

氏名：

所属・団体名（学校名・学年）：

住所：〒

メールアドレス（自由記載）：

イベント当日の緊急連絡先（ご家族の携帯電話など）：

昆虫採集のプログラム

6:30 ~ 7:00	受付 (長野大学1号館101教室)
7:00	開会
7:00 ~ 7:10	昆虫採集とモニタリング調査の説明 (長野大学准教授 高橋一秋)
7:10 ~ 7:30	アイスブレキング・班分け
7:30 ~ 7:45	「AUN長野大学恵みの森」へ移動
7:45 ~ 9:45	昆虫採集、モニタリング調査
9:45 ~ 10:00	1号館101教室へ移動
10:00	閉会
参加者	近隣の小学校の児童や保護者、長野大学の学生、学外の学識経験者、長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」外部評価委員、地域の方々

長野大学の森で動いているプロジェクトとは

今回の昆虫採集は、長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」(文部科学省教育GP選定プログラム)とAUN長野大学恵みの森再生プロジェクト(旧称:長野大学恵みの森再生プロジェクト、)が協力して開催します。

長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」が目指すこと:

参考URL) <http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/> http://www.nagano.ac.jp/education_research/20081003/index.html

森林の生態系サービス(恵み)を保全・再生・活用して、地域社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成する環境教育プログラムです。この環境教育では、森林の保全・再生・活用に関する実践的な知識と技術を身につけるために、体験型の野外実習(年間約40回)を重視しています。今回の昆虫採集では、2つの体験型野外実習(「昆虫採集」・「グループの雰囲気や和らげるコツ・アイスブレキングの理論と実践」)を合同で開講します。2つの授業内容は、「樹皮剥ぎが昆虫誘引に与える影響を学ぶ・参加者とコミュニケーションを取り引率する」のように異なります。役割の異なる学生が主体的に昆虫採集というイベントに関わりながら森の活用を学ぶ環境教育プログラムとして企画しました。しかも地域の方々(地元の小中学生など)にも参加していただきます。ここまで実践的な環境教育プログラムは、全国的にみても画期的な試みです。

AUN長野大学恵みの森再生プロジェクトが目指すこと:

参考URL) <http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/aun/project.html>

森林生態系を保全しながら、森林の生態系サービス(恵み)の活用を通じて、森林の価値を見直すプロジェクトです。これまでプロジェクトでは、「野生果樹の森林内栽培」「環状剥皮(はくひ)(通称:巻き枯らし)によるキノコ栽培と昆虫誘引」「森林内の堆肥づくり」「野鳥観察のための巣箱かけ」「水辺の創出」などの活動を、大学構内の「AUN長野大学恵みの森」で行ってきました。森林の生態系サービスを地域社会の持続的な発展に役立てることができ、さまざまな森林の再生・活用の方法を研究しています。

AUN(音楽ユニット)とのコラボレーションがスタート!:

参考URL) http://www.nagano.ac.jp/news_topics/20081204/index.html

アクセスマップ

